

4. 目標内容の構成はどのような順位になっていますか。□中より選び、()内に記号を入れて下さい。

ア、社会の進展に順応し、統制しながら働ける気力・体力を身につける。
イ、憲法や教育法規、教委の目標や要望等により理想的な人間像をめざす。
ウ、社会の変動や科学技術の進展に対処し、未来を生き抜く人間像をめざす。
エ、日本の伝統の中から生れる国民としての美風や、歴史の重さを近代的に身につける。
オ、社会の改善意欲に立って、積極的に貢献しようとする人間像をめざす。
カ、その他()

解 答 ()

5. 目標の具体化の方針について、一つあげるとすればどうなりますか。

ア、各教師の意図が反映されるような目標設定の組織を構成し、主体的に取り組めるようにする。
イ、目標が設定されたならば、各教師の積極性を期待し、思い通りにまかすようにする。
ウ、経営機能の評価体制を整え、科学的で合理的な評価ができるようにする。
エ、その他()

6. 目標の日常生活化について、特にどんな機会と場に配慮していますか。

ア、朝の会などで配慮するようにつとめている。
イ、清掃時に具体化しようとしてつとめている。
ウ、遊びや休憩など自由な時間に配慮するようにつとめている。
エ、学級会、ホーム・ルームに配慮するようにつとめている。
オ、その他()

7. 目標が達成されたかどうかについて、主としてどんな組織で検討していますか。

ア、職員会議
イ、学年会
ウ、委員会
エ、その他()